

科 目 名	探究基礎	普通科・理数科必修 1年次・1単位
目 標	教科を横断的・多面的な見方・考え方から探究活動を行い、自己の在り方生き方について考えを深めるとともに、実生活・実社会に存在する課題を発見し解決するための資質・能力を育成する。	
位 置 づ け	2年次で履修する『課題探究』に向け、一人ひとりが研究課題を提案する。また、「探究の手法」や「プレゼンテーション」の基礎について、グループ活動を通して学習する。最終的には、2年次に取り組む『課題探究』のテーマ決めを行う。	

■使用する教材 ・自作プリント ほか		■学習する単元とおおよその時期 ・1枚の写真から課題の共有と発見【4～5月】 ・学術研究分野【6～7月】 ・フィールドワークによる課題発見【8～10月】 ・先行研究調査・研究室訪問【10月】 ・個人による研究デザインの作成【11～12月】 ・研究デザインポスター発表【12月】 ・チーム・ゼミ分けと探究課題の設定【1～2月】 ・研究課題検討会【3月】	
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法 予習は必要ないが、いろいろな発想をためらわずに発表しよう。また、周囲は多様なアイデアを受け入れよう。自然環境や社会の状況を知り、他教科との関連づけを意識しよう。			

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 探究の過程を通して、課題の発見と解決に必要な知識・技能を身につけ、正しい現状把握から自身が設定した課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解している。	設定した課題と自身との関わりの中から「問」を見出し、解決に向けての情報収集や整理分析をして、総括・表現することができる。	主体的・協働的に探究に取り組むとともに、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現させようとする態度が身につけている。
	B 探究の過程を通して、課題の発見と解決に必要な知識・技能を身につけ、探究の意義や価値を理解している。	設定した課題の中から「問」を見出し、解決に向けての情報収集や整理分析をして、表現することができる。	主体的・協働的に探究に取り組むとともに、よりよい社会を実現させようとする態度が身につけている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	発表内容 ワークシート	発表内容 ワークシート	授業中の参加態度 ワークシート